

令和3年11月17日

保護者の皆様

練馬区立関町北小学校長 吉川 文章

令和3年度 学芸会の鑑賞について（お知らせとお願い）

日頃から、感染防止対策に伴う行事の実施に際して、格段のご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。今年度実施しました「体育フェスティバル」「移動教室」「遠足」をはじめとする各種行事は、保護者の皆様のご理解なくしては成立しませんでした。重ねて感謝申し上げます。

さて、週末に学芸会が迫ってまいりました。この行事は、今までの感染防止対策（マスク着用、手洗い徹底等）に加え、実施内容の抜本的な見直しや新しい分野の開拓にも挑み「100年に一度の行事を成功させる」との決意の下、子供たちと教職員で劇作りに取り組んでまいりました。

つきまして下記の内容に理解をしていただき、この行事を保護者の皆様と一体となって作り上げてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

記

1 セリフの表現について

「アテレコ（事前に録音した音声を流す）」による発声を基本ベースにしています。児童が発するセリフを同時に合わせたり、「アテレコ」に合わせて動作をしたりなどで、セリフを表現します。また、生の声のみの場合もありますが、「対面でのやり取りを行わない」「部分的に集団で声を発する」などの配慮をいたします。

2 歌唱や合奏について

歌唱については、音楽室などで録音した音源をベースに児童の生の歌声（対面なし、声量を抑える）を併用します。劇のフィナーレなどで全員による歌唱がありますが、区内の音楽会や合唱コンクールの実施状況と同程度の内容で行います。合奏は、吹奏系（リコーダー、鍵盤ハーモニカ）の楽器を使わず、打楽器や、鍵盤楽器、鉄・木琴などで表現します。

3 プロジェクターの活用

新体育館のプロジェクター機能（ホリゾントライト等）を活用して表現内容が効果的に伝わるよう工夫してまいります。

4 保護者の皆様へのお願い

当日は、セリフが聞き取れない、アテレコと演技がずれるなどの場面が見られると予想されます。また、音響の不具合も予想されます。保護者の皆様には、子供たちの心の声、届けたい思いを「ハートで感じ」大きな拍手や笑顔で共に劇の完成に参加いただけたら幸いです。

このコロナ禍での行事を大成功させるべく、教師と子供たち、全職員が「総力を結集し」劇作りに「全集中」「全力投球」をした3週間です。「チーム関北」で共に劇を作り上げていきましょう。